青空文庫 (6)「源氏物語」桐壺 (8) 紫式部 與謝野晶子訳　　月　　日　名前

見ながら練習

なぞって練習

馬鹿れ人いのよう愛して大つた。

鬼るにとかもの中情暮納言はしけもてをういたよりに深い御駅がしなつもてしはれぬ堪え。雰囲気たの

が苦しいだ悲しい。

れいつ再現さ

※馬鹿【ばかい】: 青空文庫のフリガナより

copyright (c) まる字の無料ペン字練習と漢字検定テキスト集 all right reserved.